

日本バイオプラスチック協会の 認定試験機関となりました

2023年5月17日、日本バイオプラスチック協会が運営するバイオプラスチック識別表示制度のポジティブリスト記載に要する試験実施機関として登録されました。



バイオプラスチック識別表示制度とは

バイオプラスチック識別表示制度は、自然環境中の微生物のはたらきにより分解されて最終的に二酸化炭素や水になる生分解性合成高分子化合物を成分として含む生分解性プラスチック製品や、再生可能な有機資源由来物質を原料とする合成高分子化合物を成分として含むバイオマスプラスチック製品に対して、認定マークを表示する制度です。

認証マーク	主要用途
	農業・土木資材 マルチフィルム、燻蒸フィルム、獣害対策忌避ネット等
	食品残渣（生ごみ）収集袋 堆肥化、メタンガス発酵施設へ
	食品容器包装 食品容器包装、カトラリー、ストロー等
認証マーク	主要用途
	<ul style="list-style-type: none"> 食品容器包装 非食品容器包装 レジ袋 ごみ収集袋 電気 情報機器 自動車 OA機器 衣料繊維

バイオプラスチック識別表示制度は信頼性と品質を保証するものです。協会が定める基準に基づいた試験結果を取得することで、製品の生分解性や分解速度、分解物の安全性などが客観的に評価されます。これにより、製品の品質管理や安全性確保に寄与すると同時に、消費者に対して高品質な製品を提供することができます。

BOKENでの生分解性評価試験

試験方法	ISO 14855-2 (JIS K 6953-2) プラスチック製品に対するコンポスト中での好氣的生分解度の測定
試験環境	58±2℃ (試料の融点が低い場合は任意の温度で実施可能)
試験期間	～6ヶ月 (定定期に到達した場合は期間短縮可能、生分解が有意に進行している場合は期間延長可能)
測定項目	二酸化炭素発生量



認定試験機関となったことにより、
BOKENの報告書を用いて、生分解性プラマークの申請が可能となります！
詳しくはHPをご覧ください。

上記の内容についてご不明な点などございましたら、こちらまでお問い合わせください。

一般財団法人ボーケン品質評価機構
大阪認証・分析センター（担当：松田、中西）
TEL：06-6577-0031

認証分析事業本部公式 Instagram では
化学に関するちょっと役立つ豆知識や試験室の風景、
法規制 etc...を発信しています！

